



# 七尾中学校 学校だより

## 七尾の丘

Seven tails Story 七つの尾の物語を創り上げよう！



マスク“七王”(ななおう)

第8号

令和4年7月20日

廿日市市平良二丁目2-34

TEL:0829-32-8200

## 1学期終業式 式辞

おかげさまで、1学期終業式を無事に迎えることができました。コロナ禍にあって、学習活動を中断することなく終業式を迎えられたことは、小さな奇跡かもしれません。また、保護者をお招きしてクラスマッチを行うことができたのも幸いでした。来学期は社会情勢を見ながら、地域の方や保護者の皆様が学校にお越しいただく機会を増やしたいと思います。では、1学期終業式の式辞を掲載しましたのでお読みください。



7月14日 朝ボランティア

本日、生徒の皆さんと先生方のおかげで、1学期終業式を迎えることができました。なにより、七尾中学校生の生徒と教職員が、生きてこの日を迎えられたことが一番の喜びです。

さて、みなさん、このクイズを覚えていますか。「2に一本線を引いて1にしてください」というクイズです。答えは「1<sup>2</sup>」でしたね。このクイズの答えを見て、意味が分からないという人はいないと思います。それが成長です。1年生のみなさんは、中学校に入学し、小学校とは違う学習内容や文化に触れ、知れず知らずの間に成長しているのです。2年生も同様です。校長先生は、2年生の廊下を歩くのが大好きです。2年生のあいさつは、本当に気持ちのいいものです。七尾中学校の文化を受け継ぎ発展させるのは君たちです。3年生には感心させられるばかりです。日頃のあいさつも、縦割り掃除も、3年生がリーダーシップをとってくれているから、七尾中学校の文化として根付いているのです。皆さんが当たり前に行っていることが、七尾中学校を前進させているのです。そして、なにより感心しているのが、1年生から3年生まで、今学期、すくなくとも校長先生の見ているところで、授業中に居眠りをしている生徒が少なかったことです。学校で最も大切な時間は授業です。来学期も、授業の中で皆さん全員が「感じ」「考え」「行動する」、「感考行」を実行してくれると信じています。

最後に、夏休みを迎えるにあたって校長先生から2つお願いがあります。一つめは、2学期の始業式には生きて登校してください。コロナも熱中症も油断ならない状態です。密な空間ではマスクをつけ、それ以外では外し、自己調整して夏の暑さを乗り切ってください。二つ目は、夏休みの課題をやりきってください。課題に取り組むことで生活リズムが整います。生活リズムが整えば、心も落ち着きます。課題をやり切りましょう。では、明日からエネルギーを充電し、2学期始業式には元気な姿で登校してください。

最後に、夏休みを迎えるにあたって校長先生から2つお願いがあります。一つめは、2学期の始業式には生きて登校してください。コロナも熱中症も油断ならない状態です。密な空間ではマスクをつけ、それ以外では外し、自己調整して夏の暑さを乗り切ってください。二つ目は、夏休みの課題をやりきってください。課題に取り組むことで生活リズムが整います。生活リズムが整えば、心も落ち着きます。課題をやり切りましょう。では、明日からエネルギーを充電し、2学期始業式には元気な姿で登校してください。

## 1年生平和学習



平和集会

7月19日(火)。広島平和記念公園で1年生が平和学習を行いました。午前中に碑めぐりを行い、原爆の惨状について考えました。その後、「被爆を語り継ぐ会」の廣中正樹さんから体験談を伺い、原爆投下による悲劇について学びました。午後からは、原爆資料館を見学し、被爆の実情を学び、最後に平和の子の像の前で平和集会を行いました。生徒たちは、真剣に学習し、平和への願いを新たにしてくれたように思います。平和集会で誓った「平和の願い」を掲載しますので、お読みください。

「平和の誓い」：77年前、私たちのふるさと広島に原子爆弾が投下され、広島は悲しみと苦しみに包まれました。街が破壊され、多くの人の命が奪われ、今で



も行方不明の方、原子爆弾の影響による病気で苦しんでおられる方がいます。

私たちは、平和学習や被爆者の方の証言、広島平和記念資料館や慰霊碑、そして折り鶴に、戦争の恐ろしさや苦しみ、悲しみを感じるとともに、平和への思いや願いが込められていると感じます。

私達は戦争を経験してはいませんが、家族や友達など大切な人を失う悲しみは想像できます。戦争は、世界中の人々が悲しむ出来事です。広島に育ち、広島に生きる私達は、原爆により、たくさんの人の命が

奪われたという事実を忘れず、被爆された方々の思いや願いを受け止め、目をそむけずに戦争や原爆について学び、平和な世界をつくるために、感じ、考え、行動していかなければなりません。

広島はとても素敵な街です。自然が豊かで世界中の人々が平和を願って訪れ、たくさんの笑顔であふれています。この平和を受け継ぎ、伝えていくことが私達の役目です。今は、新型コロナウイルス感染症の影響により、海外に行くことはできませんが、平和について深く考えたり、思いやりの気持ちで人に接したりすることが、平和な世界をつくるための一歩だと思います。

私達は、これからも平和のために何ができるかを考えて行動し、平和を未来につないでいくことを誓います。

廿日市市立七尾中学校 1年生一同

## トピックス



7月7日(木)に「ハートフルプロジェクト」が行われ、3-2の仲間が熱中症から命を守る方法についてビデオを作成し、問題提起をしてくれました。視聴した全生徒が真剣に考え、「命」を守るすべを学びました。



7月10日(日)に開催された青少年育成廿日市市民大会に、吹奏楽部が参加し演奏を披露しました。参加した3年生は、「久々に人前で演奏し緊張したけど、いい音が出せた」と話してくれました。つぎは、吹奏楽コンクールでの活躍が楽しみです。



7月12日(火)から14日(木)にかけて、保体の授業として救急講習の授業を行いました。廿日市消防署の消防士さんをお招きし、実際に心臓マッサージなどを体験しました。生徒は真剣にかつ楽しく学習に臨み、救急措置の大切さを学習しました。

## お知らせ

- 廿日市市内の公立中学校は、2学期から部活動の朝練習が原則中止となります(大会1カ月前は行う場合があります)。練習と休養のバランスをとり、効率的な部活動を行うための措置です。ご理解ください。
- 「校内にあるSSRとは何ですか?」という声を聞きました。SSRは「スペシャルサポートルーム」の略で、教室で学習しづらくなった仲間が、自分のペースで学習するための部屋です。利用したい人がいる場合は、学級担任にご相談ください。